

講義名	方法	学年	学期	単位	担当教員
東洋医学臨床論 I	講義	2	前期	4	佐々木 田鶴

授業概要	鍼灸治療の適応疾患・不適応疾患を理解し、その病態把握と治療法について学ぶ
到達目標	鍼灸の適応・不適応の判断ができ、各種疾患の原因・症状・鑑別・鍼灸治療について理解する
成績評価	小テスト(30%)、期末試験(70%)で筆記試験を行い評価する
実務経験	治療院で様々な症状の患者様に治療を行ってきた自身の経験を活かし、教科書の内容はもちろん、卒業後に即戦力になれるよう、より臨床を意識した授業を行う

前期	講義内容
1	東洋医学確認テスト 導入、治療原則、治法
2	八綱弁証・気血津液弁証の復習と治療
3	【小テスト①】臓腑弁証の復習と治療①
4	【小テスト②】臓腑弁証の復習と治療②
5	【小テスト③】臓腑弁証の復習と治療③
6	【小テスト④】臓腑弁証の復習と治療④
7	【小テスト⑤】臓腑弁証の復習と治療⑤
8	【小テスト⑥】めまい、耳鳴、難聴
9	咳嗽、喘息、眼精疲労
10	鼻閉、鼻汁、食欲不振
11	肥満、不眠
12	月経異常、ED、脱毛症
13	便秘、下痢、胸痛、腹痛
14	悪心嘔吐、のぼせ、冷え、発熱
15	疲労、倦怠、血圧異常
16	期末試験

使用教材	医道の日本社「東洋医学臨床論」教科書、プリント
------	-------------------------

講義名	方法	学年	学期	単位	担当教員
東洋医学臨床論 I	講義	2	中期	4	佐々木 田鶴

授業概要	鍼灸治療の適応疾患・不適応疾患を理解し、その病態把握と治療法について学ぶ
到達目標	鍼灸の適応・不適応の判断ができ、各種疾患の原因・症状・鑑別・鍼灸治療について理解する
成績評価	中間試験(30%)、期末試験(70%)で筆記試験を行い評価する
実務経験	治療院で様々な症状の患者様に治療を行ってきた自身の経験を活かし、教科書の内容はもちろん、卒業後に即戦力になれるよう、より臨床を意識した授業を行う

中期	講義内容
1	【頭痛】西:緊張型頭痛、片頭痛、群発性頭痛について病態～治療法まで 東:頭痛がみられる臓腑弁証、経脈病証について
2	【顔面痛】西:三叉神経痛について病態～治療法まで 東:顔面痛がみられる胃経脈病証について
3	【顔面麻痺・歯痛】顔面神経麻痺について病態～治療法まで 歯痛を現代医学・東洋医学的に～治療まで
4	【頸椎症・胸郭出口症候群】 頸椎症・胸郭出口症候群について病態～治療法まで
5	【上肢抹消神経障害①】橈骨神経・正中神経障害の病態～治療まで
6	【上肢抹消神経障害②】尺骨神経障害の病態～治療まで
7	【五十肩】西:五十肩の病態～治療まで 東:痺証について
8	【筋筋膜性腰痛～変形性腰痛症】各種腰痛の特徴～治療まで
9	【坐骨神経痛】ヘルニア・梨状筋症候群の特徴～治療まで
10	【脊柱管狭窄症】脊柱管狭窄症の病態～治療まで
11	【腰下肢痛】東:腰痛がみられる臓腑弁証、経脈病証について
12	【膝痛】変形性膝関節症について病態～治療法まで
13	【末梢神経障害】総腓骨神経障害、脛骨神経障害について病態～治療法まで
14	スポーツ障害 復習
15	総復習
16	期末試験

使用教材	東洋医学臨床論 教科書
------	-------------